オートキャンプの現状と可能性

2016-3-8

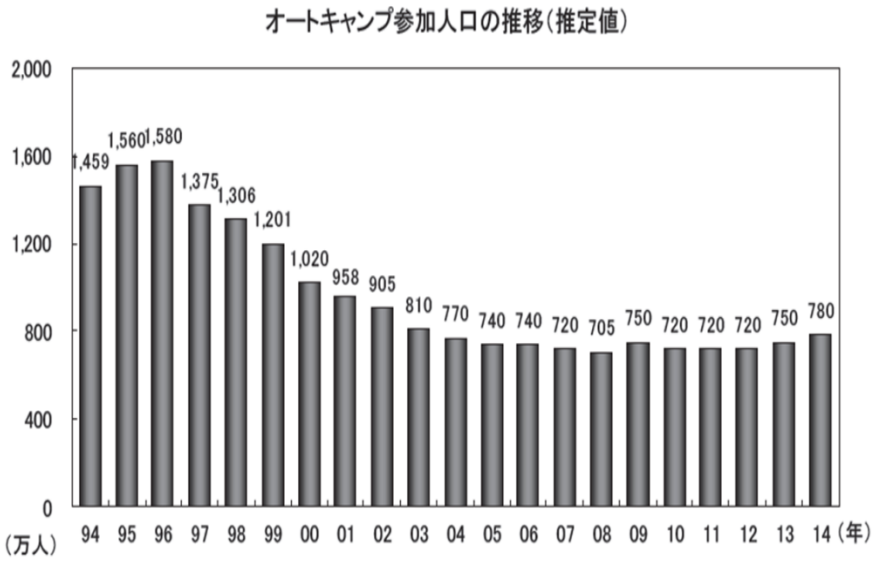
株式会社 新産業文化創出研究所　プロデューサー　戸村　修

統計から

日本のオートキャンプをみる

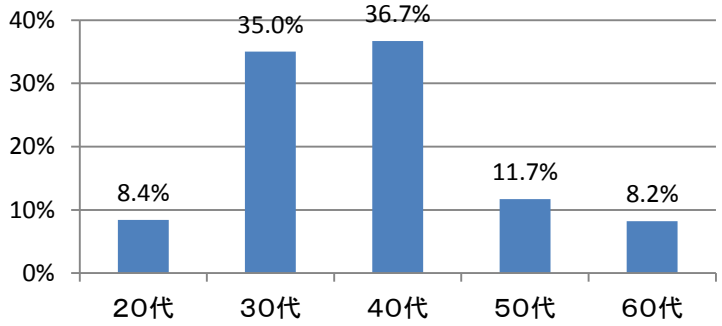
■ 日本におけるオートキャンパーとキャンピングカー

①オートキャンプ人口推移と年齢層



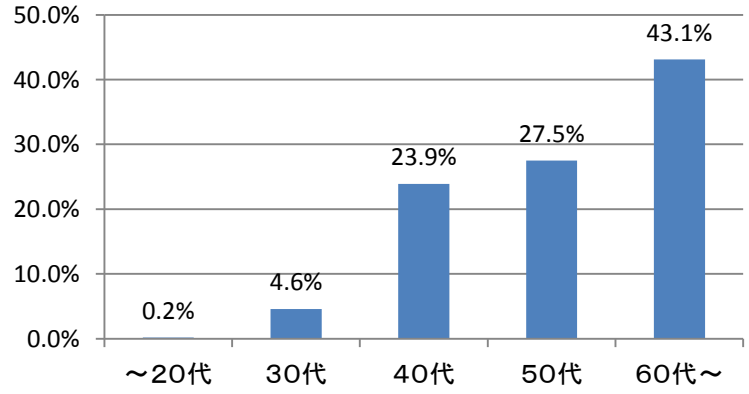
出典：「オートキャンプ白書2015」（日本オート・キャンプ協会）

■キャンパーの年齢層

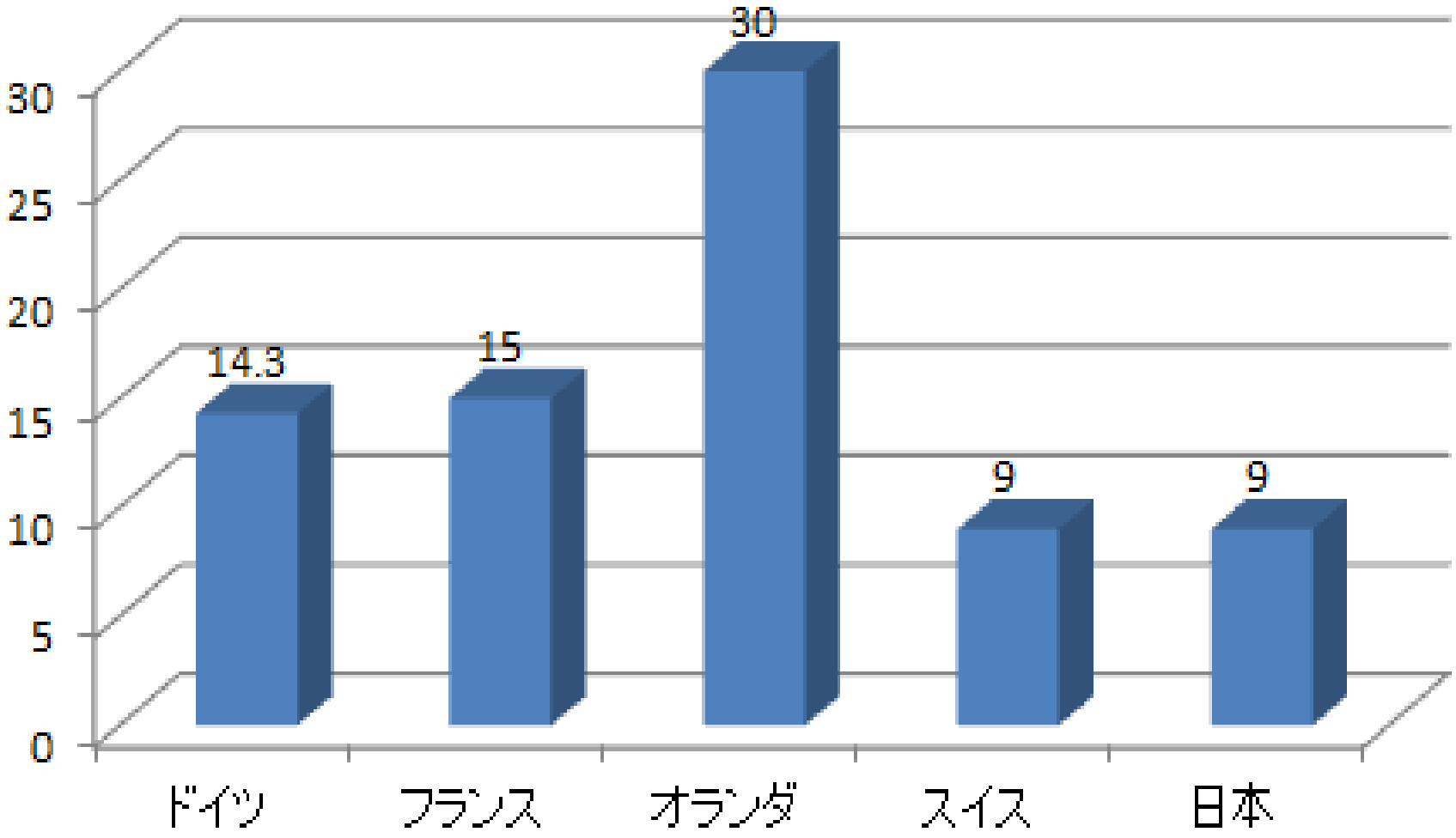


②キャンピングカーユーザーの年代

■キャンピングカーのユーザーの年齢層
（出典：「キャンピングカー白書2014」（日本RV協会）



オートキャンパー対国民人口比（%）



数は1999年の統計（日本オートキャンプ協会明瀬会長資料より借用）
日本の人口も1999年当時の人口に合わせた

あえて結論めいたことを言えば・・・

景気との連動を考えないで

キャンピングの質を考えないで

オートキャンプ先進国に追いつくためには

オートキャンプ人口の絶対数を増やす必要

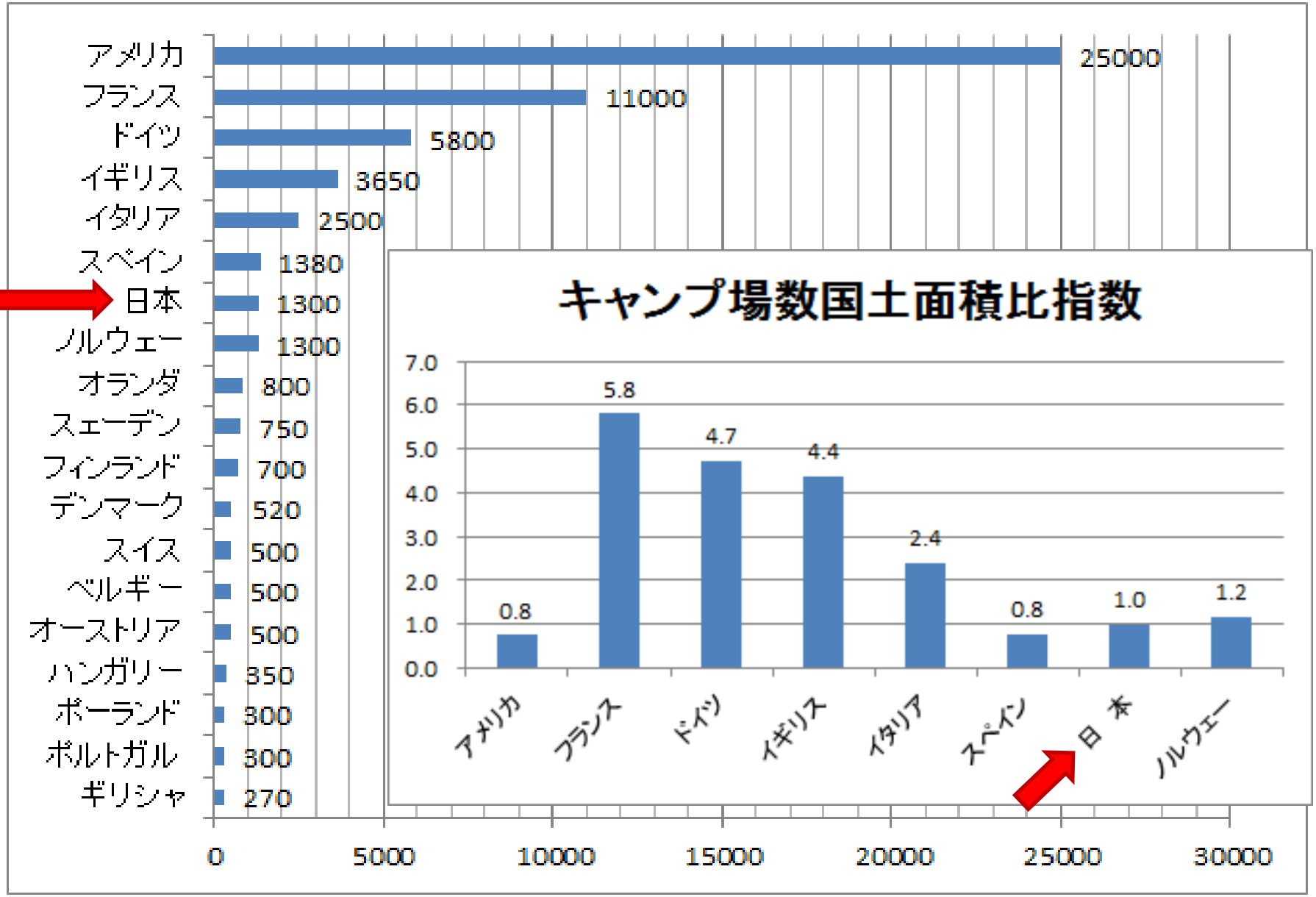
その目標は

国民総人口の１５%･･･最低でも、1996年に達成しているピーク時実績数以上、すなわち

1580万人～1900万人

780万人に対して　約2倍～2.4倍

■ オートキャンプ場の数 （欧米との比較）



<出典及び注意>
欧州各国の数は2000年の統計（日本オートキャンプ協会明瀬会長より借用）
米国、日本の数はオートキャンプ白書2015（日本オートキャンプ協会発行）

あえて結論めいたことを言えば・・・

景気との連動を考えないで

キャンピングの質を考えないで

オートキャンプ先進国に追いつくためには

オートキャンプ場の絶対数を増やす必要

その目標は

２６００～６５００ケ所

現在の１３００に対して２倍～5倍

単純に高規格のキャンプ場数を増やすのではなく種類も併せて増やすことを考えるべき

都市観光型キャンプ場
通過型キャンプ場
生活移転型キャンプ場
余暇基地型キャンプ場
レク型キャンプ場
防災基地型キャンプ場
まったり型キャンプ場

都市観光型キャンプ場

都市市内のキャンプ場
都市周辺のキャンプ場

<u>欧米では主として観光客のために設置</u>
キャンプ場をベースに3-4日泊まり
昼間は車かバスなど交通機関で都市内見学
夕方に（例えば）オペラ鑑賞
夜はキャンプ場に帰って寝る･･･といったスタイル

■事例■　アメリカでは都市周辺（ラスベガスなど）、フランスはパリの西端にあるブーローニュの森などにキャンピングサイトがあり、そのサイトから都市中へ公共交通機関またはタクシーなどで移動している。

出典：ブログ「ヨーロッパのんびり旅」より
http://cycloo1944.blog136.fc2.com/blog-entry-258.html

フランスはパリの西端にあるブーローニュの森などにキャンピングサイトがあり、そのサイトから都市中へ公共交通機関またはタクシーなどで移動している。

ラスベガスにある「サーカスサーカス KOAマナーRVパーク」。都会のビル群を見上げるところにサイトを広げている。施設内には、生活用品から食材、RVパーツに至るまでさまざまな商品を扱う売店があり、プールやドッグランも完備している。 さらには定期的にシャトルバスが運行され、RVパークの利用者をカジノにまで連れていってくれる。
出典：『町田の独り言２』ブログ「アメリカのRVパークとはどこが違うのか」投稿日: 2015年11月15日より

通過型キャンプ場

キャンプ場で一夜を過ごし翌日は他の場所に行く
早寝早起き型キャンプスタイル

日本では高速道路のパーキングや道の駅などが主に活用されているが、欧米では遠距離を移動する場合の（例えば4-5000km）中継地点とするため

- 高速道路の出入り口や道路脇に設置
- 規模は大きくない
- 基本的な設備以外はない

夜10時にはほとんど就寝ｚｚｚｚｚ翌朝6時頃から移動開始

一般のキャンプ場では早朝からエンジンかけて出かけるのはご法度というところが多いがここでは許される

生活移転型キャンプ場

キャラバンパーク／トレーラーパーク／ＲＶパーク等と呼ばれるキャンプ場の利用スタイルの一つ

自分の持つキャラバン（キャンピングトレーラー）
・トレーラーハウス・キャンピングカー等を置いてもらう場所として比較的都会の近郊が多い。

・週末に利用する人もいれば長期間滞在する人もいる。
・出資して区画を買うというケースもある。
・民間企業が経営し一般に貸し付けるケースもある。
・会員制のクラブハウスや管理人が常駐する所もある。
・トレーラーパークにある物件を売買する所もある。

イギリスのキャラバンパーク

余暇基地型キャンプ場

休暇のベースキャンプ地というイメージで欧州のキャンパーが長期のバカンスで一番よく利用するキャンプスタイル

利用形態として

（１）のんびりとすごす場所

好きな本や雑誌を読む、もの書きをする、
バー等でくつろぐ等など

（２）観光旅行／ツーリズムの基地

キャンプ場を基地として名所旧跡を巡る

レク型キャンプ場

レクリエーション施設が整っていて、そこで休暇を過ごすというキャンプスタイル

比較的規模が大きくキャンプ場としての基本施設のほか

- **プール**
- **テニスコート**
- **ミニゴルフ場　等のスポーツ施設**
- **レストラン、売店、パブ、ディスコホール、等の食事やミュージックその他娯楽施設がある**

防災基地型キャンプ場

災害発生時には防災基地としての機能を持つ施設
普段はキャンプ場としてファミリーなどが休暇を過ごすというキャンプ場スタイル

比較的規模が大きく、都市に近い周辺のキャンプ場で通常のキャンプ施設の他、防災基地としての施設や備蓄が整っている

公園の園地内には、様々な公園用防災設備を設置。これらの設備は、平常時に訓練・学習用等として使用されるほか、発災時には災害対策用機材として活用。

■水・電源・*WiFi*■（仮設）トイレ用排水設備、等

出典：東京臨海広域防災公園
http://www.ktr.mlit.go.jp/showa/tokyorinkai/information/index.htm

グランピング

まったり型
キャンプ場

ゆったりまったりアウトドア
便利で優雅なキャンプスタイル

アメリカ：ロス国際空港から2時間。
1泊162ドル／1名

出典：BE-PAL2013年7月号

Glamour（魅力）＋Camping

キャンプなのにホテル並みの快適さ

ＴＷＩＮRING　MOTEGI

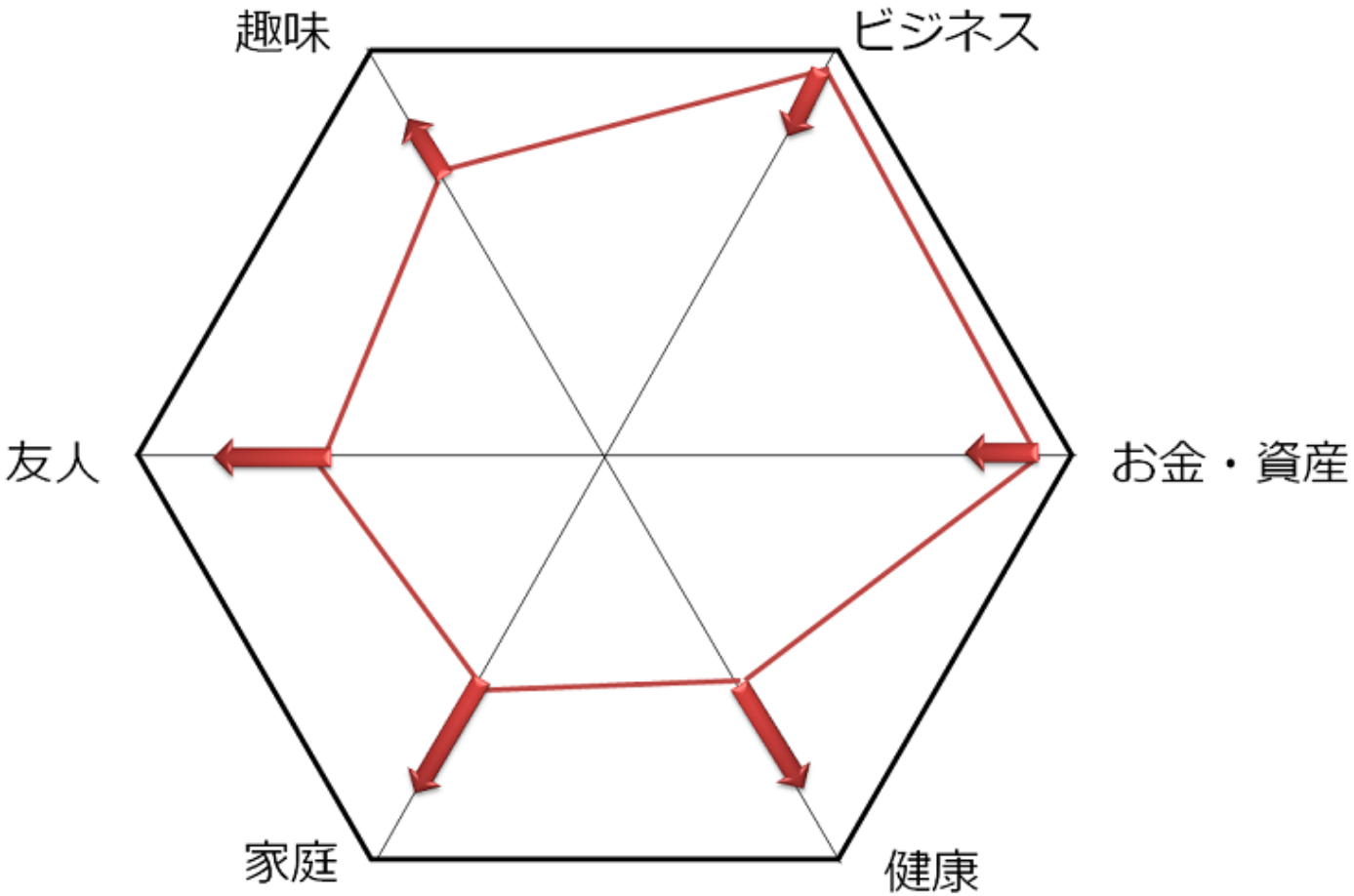
1泊大人2名+子供2名

42,260－50,260円

夕食　BBQ
朝食　ホテルのレストラン

出典：TWINRING
MOTEGI　WEBサイトより
http://www.twinring.jp/f-glamping/glampingsite/

キャンプ場／キャンパーを増やす
という大きな課題解決のためには
日本人の意識変革が必須



ワークライフバランスの描き直しが必要

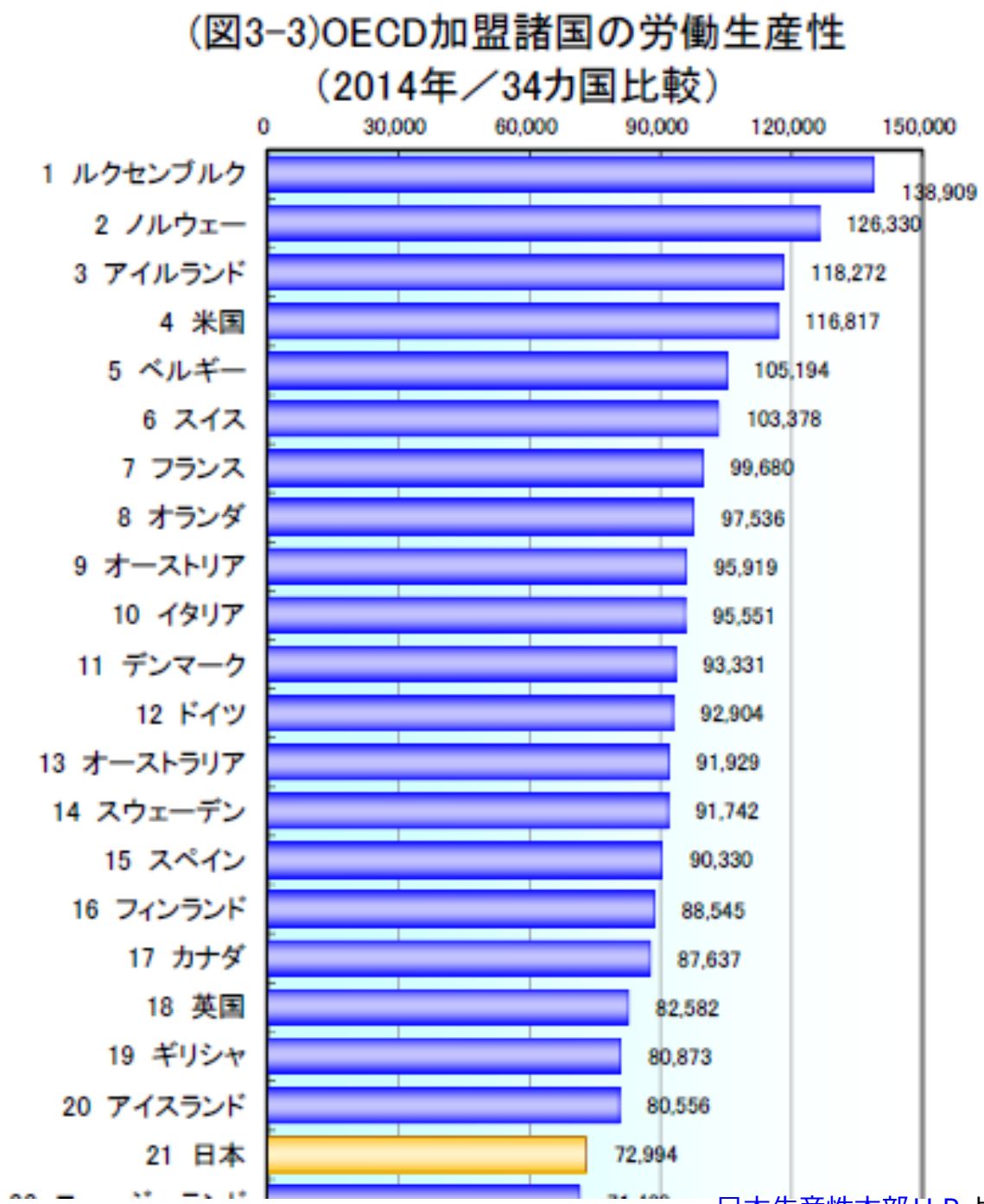
観光庁のＨＰより
http://www.mlit.go.jp/kankocho/positive-off/about.html

「ポジティブ・オフ」運動とは、2011年7月から
休暇を取得して外出や旅行などを楽しむことを積極的に促進し、
休暇（オフ）を前向き（ポジティブ）にとらえて
楽しもう、という運動

休暇を取得しやすい職場環境や雰囲気をととのえていくこと、
それをベースとした外出・旅行を通じて経済活性化に貢献すること、
長期的にワークライフ・バランスの実現や休暇を楽しむライフスタイルなど
「ライフスタイル・イノベーション」につなげていくことが目的
観光庁（国交省）、内閣府、厚生労働省、経済産業省と共同して提唱・推進

フランスでは長期休暇の法的義務付け

日本の労働生産性に根本原因？



日本生産性本部ＨＰより

これらをポジティブに
考えれば
日本人ってまだまだ
伸び代を持った
国民だと言えるでしょう

日本人が１時間に生み出す価値は4000円とするとオーストラリア人は5000円を生み出し、ルクセンブルグの人は8000円を生み出す、ということ。
日本人が２倍の時間働いてやっと北欧の国々を追い越す価値が生み出せる･･･
この差ってなんですか？

日本人の生産性が上がれば･･･
オートキャンプ人口が増えるのではないか？！

一回しかない自分の／家族の人生の時間

それを楽しむことができる場の提供

このオートキャンプという切り口が
新しいムーブメントを生み出す
きっかけになればと思います